



## 11月の博物館「見学」の紹介【1】

11月は2つの小学校が博物館見学に来館したのでご紹介します。

11月7日（火）には笹間第一小学校が来館し、近代までの花巻市の歴史や文化について理解を深めるというねらいで見学しました。

笹間には、室町時代のころに「笹間館」という城があり、その遺跡から貨幣などが出土している



縄文土器



参勤交代



花巻停車場



つくし劇場（特別展）



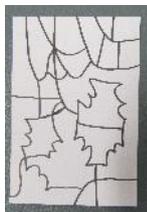
熊堂古墳群

ことや、盛岡藩御用達の刀匠が笹間にいたことなど、自分たちの地域の歴史の一端にもふれながら、学習ガイドに沿って楽しく学習していました。

**児童の感想（一部省略）**「社会で習った昔のことをより深く知ることができたし、笹間にも昔のものがあったということが分かった。」「僕たちが住んでいるところにも昔の物とかいっぱいあってすごいと思った。」

## 「かがくいひろしの世界展」関連イベント るんびにい美術館「であい授業」

11月23日（木・祝）には、るんびにい美術館アーティストの小林覚さんと、同じくアートディレクターの板垣崇志さんをお迎えして「であい授業」が開催されました。小林さんたちは8年前から「であい授業」をスタートさせ、県内外の学校などで授業を行ってきました。参加者は、講師の半生や作品などから、共生社会や福祉について深く考えるきっかけになつたと思います。実際に作品を描く場面では、講師の描く「文字」に参加者は一様に感動していました。



これは人名



小林さんが描く「文字」アート『Let It Be』

各学校でも招聘を検討してみたいかがでしょうか。【裏面に続く】

# 11月の博物館「見学」の紹介【2】

11月17日（金）には若葉小学校が、宮沢賢治記念館の見学とのセットで来館しました。近世～近代までの花巻市の歴史や文化について理解を深めるというねらいでの見学でした。

若葉小学校用の学習ガイドの問題は、超難問だらけでしたが、学芸員にヒントを聞いたり、友達と相談し



たりしながら展示を凝視し、最後まで集中して解答を探す姿が立派でした。

特別展（「かがくいひろしの世界展」…今月24日まで）では、膨大な制作資料などを、じっくり見学していました（黄色い吹き出しが、同展の見学場面）。

**児童の感想（一部省略）**「実際に見て教科書だけではわからないことを知ることができてよかった。（特別展は）若いころから様々なアイデアであふれていて、すごいなと思った。」「実物を見たりする機会があまりなかったので、そういう物を見たり問題を解いたりして楽しく勉強できたのでいい経験になった。」

## テーマ展「北松齋と南部政直」 1/20(土)～3/3(日)

12/24に終了する「かがくいひろしの世界展」の次の企画展が、1/20から始まります！

**花巻城の大改修、城下町の形成**に尽力した北松齋。そして松齋の後を受け継いで**花巻城の改修整備**を成し遂げた南部政直。松齋の名前は花巻祭によく出てくるのでご存じの方も多いと思います。今年は、松齋の生誕500年であるとともに、政直の



松齋・政直人物画  
(部分)  
もりおか歴史文化館所蔵



400回忌法要（没後399年）の年にあたります。本展では、松齋および政直の足跡を、当館所蔵の関係資料や市内の寺院に残されている松齋、政直ゆかりの品々から紹介します。（詳細は次号でお知らせします）